



JA新あきた広報誌

～ふれあう笑顔 つながる未来～

いばりき

もくじ

◎新あきた農人～新たなページを刻む生産者～	2
◎特集【平成24年度第2回支部座談会意見・要望】	4
◎地域のGOODな話題がここに!!	6
◎営農ワントップアドバイス【水稻・枝豆】	8
◎新あきたの農産物【菌床しいたけ】	10
◎ステキな笑顔いっぱい!!	11
◎健康対策	12
◎ふれあいメール・クロスワードパズル	13
◎アクティブウーマン～活発に活動するJA新あきた女性部～	14
◎行事報告・理事会便り・概況ほか	15
◎HOTでお得な情報を皆様へ!!	16

平成25年
▲2013.MAY.

5

Ibuki vol.170



のう と 曲人

新あきた

～新たなページを刻む生産者～

たかはし ながとし

高橋 長寿さん(62)

■上北手地区

～夢は和牛1,000頭の肥育センター開設～



八五優等賞
二席



品種名	A5	年齢	高齢成牛
性別	雄	性別	雌
年齢	483.5歳	年齢	76.5歳
経歴	ロース肥育	経歴	牛乳販賣
生年	昭和60年	生年	昭和40年
生月	8月	生月	5月
生日	8月5日	生日	5月5日
生地	日本	生地	日本
生産者	高橋長寿	生産者	高橋長寿

日本最大の和牛品評会である第10回全国和牛能力共進会が昨年、長崎県佐世保市で開催されました。第38区(若雄後代検定牛群)で全国第二位を受賞



【経営内容】
和牛肥育農家
(2,200m²の
畜舎兼倉庫所有)



▲作業する高橋さん

■和牛の飼育に取り組んだきっかけ
昔から家が繁殖農家を営んでおり、私も小さい頃から早朝の草刈りや学校に行く前に餌を与える家の手伝いをしていました。幼い時から牛が大好きで、牛の喜ぶ顔を見て、面白さを感じています。高校に入つても牛の世話をし、社会人になると県畜産連合会に18年間勤め、長い間、牛に携わってきました。42歳の時に独立し、河辺地区で地域農業を実践しながら現在は130頭程の肥育牛を育てています。

■和牛肥育への思い

「生き物を大切にする」という原点のもと、技術向上を目指し知識を身につけること、重ねて努力を惜しまず常にトップを目指すことが売上向上につながると信じています。技術を磨くことも大切ですが、良い牛を育てるためには血統や餌などの品質が良いものを揃えて行くことも重要です。また、牛は特に暑さに弱いので、夏の対策と空気の換気に注意を払いながら、ストレスがたまらないよう環境の整備に気を配っています。

■今後の豊富

昨年は全共二位の成績でしたが、これで満足することなくトップを目指し取り組んでいきます。夢は、和牛1,000頭を有する肥育センターの開設です。

現在は追分地区的稲作農家の皆様から稲わらのご協力をいただいたり、堆肥の販売についても野菜農家の皆様とのお付き合いを大切にさせていただいております。地元農家の皆様と連携を図りながら、地産地消の確立と最高の黒毛和牛の肥育を目指していき

第3回JA新あきたカップ 秋田市6人制バレー ボール 総合選手権大会

JA新あきた主催の「第3回JA新あきたカップ秋田市6人制バレー ボール 総合選手権大会」が3月16日(土)17日(日)の2日間にわたり、県営トレーニングセンターアリーナを主会場に開催されました。

第3回となつた今大会は、秋田市内の小・中・高・大学・一般の全54チームの参加のもと、選手や関係者、大勢の応援者を含む1200名程の方々にご来場いただき、会場は熱気に包まれました。

また、大会期間中、会場内にはJA共済の3Qキヤンペーンアンケートコーナーなど様々なブースが設けられ、アンケートに答えていただいた方々に粗品をプレゼントするなど大変喜ばれていました。



JA新あきた主催の「第3回JA新あきたカップ秋田市6人制バレー ボール 総合選手権大会」が3月16日(土)17日(日)の2日間にわたり、県営トレーニングセンターアリーナを主会場に開催されました。

第3回となつた今大会は、秋田市内の小・中・高・大学・一般の全54チームの参加のもと、選手や関係者、大勢の応援者を含む1200名程の方々にご来場いただき、会場は熱気に包まれました。



熱戦を制したチームは下記のとおりです



土崎バレー ボール スポーツ少年団



城南中学校



秋田南中学校



VC秋田



秋田和洋高校A

地域貢献の一環として行われているこの大会は来年も平成26年3月15日(土)16日(日)の両日、開催を予定しております。JA新あきたは地域に喜ばれ愛されるJAづくりを目指し、各事業推進活動を始め、地域社会に貢献できる活動についても積極的に取り組んでまいります。

大会結果は、秋田市バレー ボール 協会公式ホームページ
<http://www.geocities.jp/acva2011/>をご覧ください。

販売事業

太平倉庫の通い袋の軽トラでの自己運搬はダメか。フレコン運搬について、トラックなら自己運搬は大丈夫か。また、計画出荷の範囲内であれば、自己運搬させてもらえないか。



《回答》太平倉庫には、通い袋と無選別のフレコンを荷受けすることにしておりますが、自分で運搬された場合、処理能力を超えることが予想されますので、ご理解をお願いします。

なお、広山田倉庫は選別フレコンを荷受けの予定ですが、ご承知のように倉庫周辺は駐車場も狭で交通渋滞・事故の発生も非常に懸念されますので、一元集荷といたします。

太平低温倉庫にゆめおばこは受入できないのか。



《回答》25年産は種子配布もされていることから、受入いたしますが、26年産以降は「あきたこまち・めんこいな・ひとめぼれ」の3品種でご協力願います。

市場出荷手数料の中で全農経由での出荷をやめて欲しい。全農手数料を省いて経費を節約できなか。

《回答》全農を経由することによって、JAが市場や直接販売することによる代金回収経費の発生や回収リスクを回避することが可能となっておりますので、全農と共に販する重要性をご理解願います。



平成24年度の第2回支部座談会が各地区を会場に組合員の皆様からご出席をいただき、開催されました。

その中で、特に多く寄せられた意見・要望についてご回答いたします。

第2回
座談会資料



営農指導事業

平成24年度、太平地区に米調整施設が設置され、高品質米生産に相当寄与したことと思う。できれば各地区にそのような施設を設置するよう前向きに検討してほしい。



《回答》昨年2月開催の支部座談会資料に掲載しております各地区の施設整備については、25年度からの新たな農業振興3ヵ年計画(案)にも盛り込んでおります。

この整備は、各地区の農業法人及び営農組織が事業主体となり施設建設等を進め、JAがそれをバックアップするという計画で、現在追分及び北地区で27年度稼働を目指し、利用者組織主体による大型乾燥調整貯蔵施設(カントリーエレベーター)の計画が進められております。

2年後に基盤整備(雄和地区)が始まる予定だが、とも補償についてJAには指導も含め継続をお願いしたい。また法人の設立も予定しており、今後、農地プラン・地域営農ビジョン等についても指導をお願いしたい。



《回答》とも補償は生産調整対策として今後も続けていく予定です。基盤整備により地区内調整した上でも過剰に生産調整された面積については、とも補償で対応したいと考えております。

また、「人・農地プラン」「地域営農ビジョン」を一体的にすすめるため、集落の話し合いなどに積極的に参加してまいります。

豪雪による園芸施設への除雪補助(免税軽油)があると聞いたが詳しく教えてほしい。



《回答》農業用機械を使用してビニールハウス等の倒壊を防ぐために、除雪用として軽油の免税を受ける場合は、県へ新たに申請した上で免税証の交付を受け、軽油を購入するときにその免税証を販売店に提出することで、軽油引取税が免税されます。

さらなる皆様からのお声を聞かせていただき、ご協力・ご指導を賜りますようお願い申しあげます。

J A 運営

支店に営農担当職員の常駐をお願いしたい。

《回答》現在は、営農担当職員が3グリーンセンターに常駐しているほか、農繁期(4月上旬~5月末)に営農担当職員が北・西・河辺支店に各1名常駐しておりますが、近隣への営農指導により外出する場合がありますのでご理解願います。

農繁期以外につきましては、各営農担当職員に携帯電話を貸与しておりますので、ご連絡していただければ対応いたします。

今後も、支店やグリーンセンターと連携した、出向く営農指導体制の整備を一層強化してまいります。



●追分グリーンセンター



○南グリーンセンター



●雄和グリーンセンター



政権が代わり、次の参議院選もあることから、今は慎重に対応しているが参議院選後TPP交渉に参加するのではないか、という不安もある。十分注視し、引き続きTPP交渉参加断固阻止に向けて、強力に運動を展開してほしい。

《回答》JA新あきたは県及び全国組織と連携し、一貫してTPP交渉参加を断固阻止することやJA独自の集会など様々な運動を展開してきました。今後も県・全国組織・関係団体等と一緒に引き続き運動を展開していきます。



特集

平成24年度

第2回 支部座談会 意見・要望

自／平成25年2月4日(月) 至／2月22日(金)

営農指導事業

ヘリコプター防除について、JAでも対策を検討してほしい。



《回答》昨年、全県的にカメムシ被害による品質低下が大きな要因となりました。

無人ヘリ防除については無人ヘリ防除協議会へ薬剤及び散布時期等の指導を行います。

また、薬剤防除のみならず、水田の雑草対策、圃場の管理について生産農家へ技術情報を提供し、品質向上を目指します。

育苗センターのばか苗対策はどのようにするのか、改善できないか。



《回答》ばか苗病の発生が育苗期間から水田生育において、近年、目立って確認されています。

育苗センターにおいて、消毒効果を維持するために浸種水温(10~15℃)の確保、浸種水量等適切な種子予措と環境衛生の徹底を図り、健苗の供給を目指してまいります。

集落営農組織を立ち上げるよりも新あきたファーマーズを整備拡大して組合員の営農に対応した方が良いのではないか。



《回答》行政とJAが一緒にすすめている「人・農地プラン」「地域営農ビジョン」との関わりから、集落の農業は話し合いにより、中心となる経営体を定め進めていくことを基本に、個人だけではなく集落営農組織の育成・強化も対策の一つと考えております。

しかし、話し合いで集落の農業を維持できない場合があることも考えられるため、新あきたファーマーズで農地賃借事業の展開やそれに伴う機械整備などの検討も進めておりますのでご理解願います。



▲施設の説明を聞こうと多くの生産者が参加
(追分生活センター)

1. 北部地区大型乾燥調製施設の施設利用同意書積み上がる

昨年4月より追分・北部地区で大型乾燥調製施設(カントリーエレベーター:以下CE)の建設要請が盛り上がり、北部地区CE建設準備委員会(中泉松之助代表)を設立し、農家組合員へ建設された場合の施設利用調査並びに県内のCE事例として『強首カントリーエレベーター利用組合』のオペレーターの方を講師に研修会を開催しました。

今回、建設規模400ha・3,000t規模の施設を法人で建設する計画に利用同意書が220名・420haという面積に積み上がりました。

今後は、平成27年秋稼働を目指し、法人化を早期に実現し、地域一丸となって進めていきます。施設利用を希望する方は営農センターへお問い合わせください。

2. 野菜部会平成24年度通常総会開催

JA新あきた野菜部会は3月19日(火)に秋田温泉プラザで平成24年度通常総会を開きました。

部会員、各関係者約100名が参加し、議長に西支部の志賀健太郎さんが選出され、平成24年度の事業報告と平成25年度の事業計画などが承認されました。

平成25年度の事業計画の中では、生産者の手取り最大化に向けた取組みや重点品目の作付け拡大などが盛り込まれた8項目が審議の上、いずれも承認されました。この計画をもとに、平成25年度もさらに園芸作物への強化が図られていきます。

総会後は、「異常気象に対応した品種改良について」と題し、研修会が行われました。



▲総会に臨む部会員(秋田温泉プラザ)



▲読経が行われるなか焼香をする参列者(レザール広面)

3. 大切な人形はJA葬祭レザールに!!

JA葬祭レザールは、3月24日(日) レザール広面で第20回人形供養祭を開催しました。

当日は約500名の来場者数となり、大切にしてきたたくさんの人形やぬいぐるみが、添川地区の乗福寺ご住職によって供養が行なわれました。会場では、引き出物や会葬品などの展示コーナーが設けられたほか、供養祭に訪れた来場者は法要や葬儀の疑問や不安などの相談をしていました。

平成25年度もJA葬祭レザールでは、人形供養祭を行う予定です。是非、組合員・地域住民の皆様のお越しをお待ちしております。



▲受賞された皆様(右から佐藤博さん、長坂一二さん、船木組合長、渡辺良雄上新城耕壌会会長)

4. 良質米と優良種子で受賞

平成24年度秋田県「安全・安心」うまい米づくり運動並びに第21回秋田県優良水稻種子生産共励会褒賞授与式が3月27日(水)に秋田県JAビルで開かれました。

平成24年度「安全・安心」うまい米づくり運動で、当組合は「努力賞」を受賞し、船木耕太郎組合長へ賞状が授与されました。

秋田県優良水稻種子生産共励会では、秋田県産米改良協会長賞優秀賞(5点)で秋田市上新城耕壌会種子生産組合に所属されている長坂一二さんが「めんこいな」で受賞したほか、特別賞として秋田県農業協同組合中央会会長賞を受賞されました。また、奨励賞(10点)を同会の佐藤博さんが「あきたこまち」で受賞しました。

5. 長期出荷体制の構築と品質向上を目指して

平成24年度のネギ実績報告および栽培講習会が3月28日(木)、雄和支店で開かれ、生産者・各関係者50名が参加しました。

実績報告ではJA全農あきた園芸課の担当者より県内の販売実績と今後の市場情勢について説明がありました。またJA新あきたの担当者より管内の販売実績と平成25年度の取組みについてと平成24年度に行った肥効調節型肥料試験内容の報告が行われました。

平成25年度は、従来の秋冬ネギにプラスして夏ネギの栽培も推進し面積拡大および長期出荷体制の構築、品質向上を目指していきます。

講習会では、参加者は栽培方法等の説明を受けました。



▲園芸アドバイザー安田友一氏(写真右)よりアドバイスを受ける参加者(雄和支店)

6. ダリア部平成25年度の作付検討会を開催

ダリア部は4月5日(金)、雄和支店で平成25年度の作付検討会を開き、部会員・各関係者40名が参加しました。

検討会では、秋田地域振興局農林部農業振興普及課三浦貴子氏が昨年度行った試験内容と結果をもとに、「土づくり」の重要性、高温対策、病害虫防除等について取り組んでもらえるよう説明し、「皆さんで知恵を出し合い、いいものを作ることがコストの低減につながります」と話しました。

また、JAの担当者が平成25年度の作付計画と第2期『NAMAHAGE』シリーズの割り振りについて説明しました。

25年度は、新規生産者4名、作付面積40a程が増加する予定です。

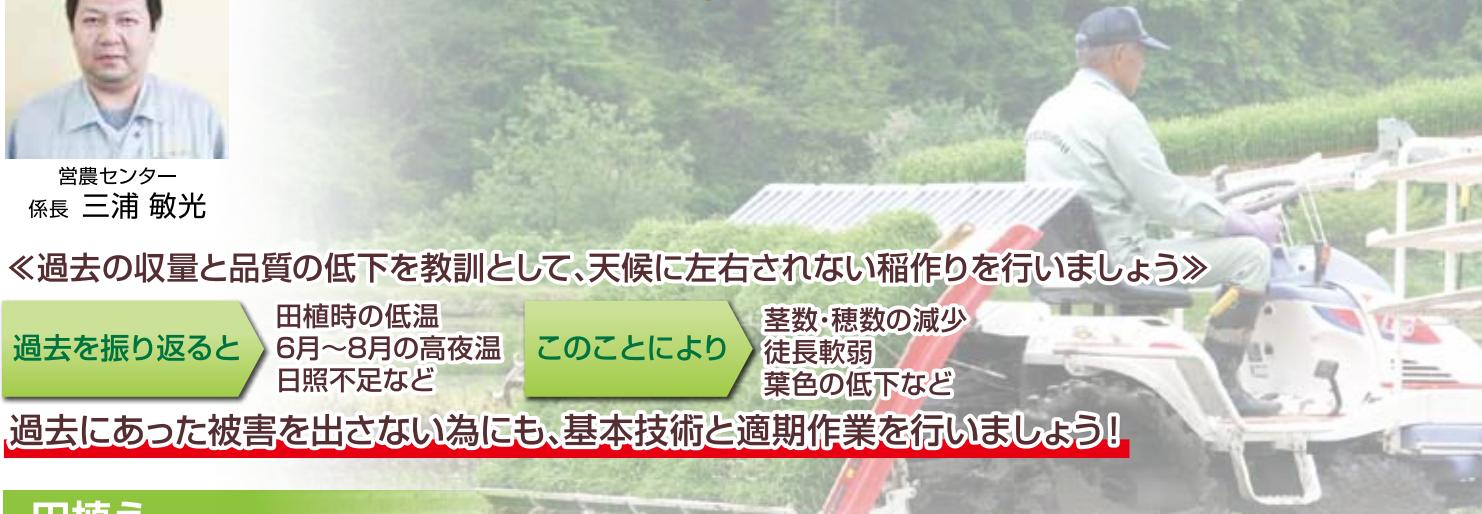


▲県農業振興普及課三浦氏より栽培方法を学ぶ参加者(雄和支店)



営農センター
係長 三浦 敏光

田植えは温暖な日に行いましょう!



『過去の収量と品質の低下を教訓として、天候に左右されない稻作りを行いましょう』

過去を振り返ると

田植時の低温
6月～8月の高夜温
日照不足など

このことにより

茎数・穂数の減少
徒長軟弱
葉色の低下など

過去にあった被害を出さない為にも、基本技術と適期作業を行いましょう！

田植え

作業的に田植え時期を調整することが困難な場合もありますが、極端な早植えはやめて、田植えはできるだけ温暖な日に行いましょう。

◆ 適期田植えの実施(温暖な日に田植えをしよう!)

田植えは日平均気温で稚苗13℃、中苗14℃以上の日とし、日中の最高気温が20℃以上の日に実施しましょう。最高気温が15℃以下の日は田植えを行わないようにしましょう。田植え終了後は、1週間以内に余り苗の処分をしましょう(葉いもち感染防止)。※出穂期の目標は8月5日です。(高温登熟を避けるため)そうすると田植えは5月20日頃に行うことになります。

田植えが早いと！(田植えを急ぐことによって次の悪影響が考えられます)

早植えによる 弊害

- ①低い水温のため活着不良になり、分けつの発生が遅れる。
- ②気象変動の大きい7月下旬に減数分裂期(低温に最も弱い)が遭遇しやすくなる。
- ③出穂後の高温で「ふ割れ」が発生しやすくなる。
- ④出穂が早くなり斑点米カメムシ類の集中加害を受けやすい。
- ⑤高温登熟による品質低下(クサビ米、乳白、腹白)を受けやすい。

◆ 植付本数と栽植密度と植付の深さ(強勢茎を確保する為に)

あきたこまちの基本となる栽培管理

◎植付本数………稚苗4～5本、中苗3～4本植え

◎栽植密度………70株／坪

◎植付深さ………稚苗2cm、中苗2.5cm

活着および初期生育の促進を図る水管理

田植え後はできるだけ水温を高めて活着の促進を図ることが必要です。苗の活着の最低限界温度(日平均気温)は中苗で13～14℃程度ですが、水温は気温よりも3～4℃高いので田植え直後はやや深水とし、湛水状態を保つようにします。

活着後はやや浅水にして日中と夜間の水温の格差を大きくし、分けつの促進に努めましょう。ただし、低温時には深水にし、地温の低下を防ぎます。入水は早朝に行い、昼間は止め水にしましょう。掛け流しは厳禁です。

除草剤の適正使用『一発除草剤を上手に使いましょう』

雑草の生育は、代かき後から始まり10日程度でノビエ2葉期になります。移植時、移植後に使用する初中期一発除草剤は

『代かき日から数えて10日以内の使用が最も効果的です』

※但しラベルに記載された使用時期は必ず守ってください。

除草剤使用後は止め水にして散布後7日間は排水路への落水、掛け流しはしないようにします(薬効の低下と環境問題)。除草剤の基本は水の管理です。漏水田や水の掛け流しは除草剤の効果が低下しますので、管理を徹底しましょう。



営農センター
主任 中川 喜樹

枝豆の品種、作型について

秋田県における枝豆は、「目指せ!えだまめ日本一」の取組みにより作付面積が年々増加しています。秋田県の気候に適していることから、味や品質が良く関東圏の市場を中心に高い評価をいただいております。

霜に弱いので早播きの作型では不織布などの保温資材を利用することが必要です。極早生～早生ではマルチ栽培とし、転作田にも適しますが排水不良地は生育が悪いので、排水対策が必要です。また、収穫適期幅が極めて狭いので、収穫労力と機械等の設備を考慮して、作型の組み合わせと作付面積を決めることが必要となります。

作型

栽培型	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			目標収量
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
極早生～早生 (マルチ直播)				●	●								■	■	■							400kg/10a
中早生～中生 (無マルチ栽培)					●	●							■	■	■							500kg/10a
中晩生～晩生 (無マルチ栽培)							●	●					■	■	■							600kg/10a

● 播種 ■ 収穫

品種と特性

極早生～早生… 播種から収穫までの日数が短く、早出しに向きます。草丈が低く分枝も少なく収量的には劣りますが、マルチ栽培により収量が安定してきました。感光性は低く、温度により花芽分化が促進されます。初期生育を促進するため、過磷酸石灰などを施用しましょう。

中早生～中生… 早生種と晩生種の中間的な性質で、播種から収穫までの日数は早生種より長くなります。

中晩生～晩生… 草丈は1mを越し、生育旺盛で分枝が多く収量は多くなります。感光性が高く、限界日長以下にならないと花芽分化しないので、早播きでは、草丈だけが伸びる大株となります。結実しないので注意します。

施肥

肥料は全面に散布し、20cm以上深耕します。数回耕起し碎土率を高めます。肥料不足ややせ地では草丈が短くなり減収します。多肥栽培では蔓化しやすくなります。特に、晩生種はチツソ过多に敏感です。極早生、早生作型などの低温期の作型では草丈確保のため、速効性肥料(OKF-1など)を葉面散布します。

主な品種と作型、施肥例

極早生… 一力、グリーン75 播種期5/1～5/20 《1アール当たり種子、施肥量》

早生… サッポロミドリ、味源、さやね 播種期5/5～5/20

中早生… 湯あがり娘 播種期5/10～5/30

三芳錦、あずま錦 播種期5/10～6/5

サヤムスメ 播種期5/10～6/5

中生… 夕涼み 播種期5/15～6/10

ゆかた娘 播種期5/20～6/15

あきたさやか 播種期5/25～6/25

中晩生… 雪音 播種期5/25～6/25

錦秋 播種期5/25～6/25

あきた香り五葉 播種期5/25～6/25

晩酌茶豆 播種期5/25～6/20

晩生… 秘伝 播種期6/15～7/10

項目	極早生	早生	中生	晩生
種子量	0.5リッル	0.5リッル	0.5リッル	0.4リッル
レオグリーン特号	6kg	6kg	6kg	6kg
野菜用	6kg	6kg	4kg	2kg
過リン酸石灰	2kg	2kg	2kg	2kg
BMようりん	2kg	2kg	2kg	2kg

地域の農産物をご紹介してまいります!

新あきたの“農産物”

『菌床しいたけ』

数多いきのこ類の中で、一番なじみの深いしいたけは、低カロリーにもかかわらず数々の栄養素が含まれていて、私たちにさまざまな効果をもたらしてくれます。

管内では、雄和・河辺地区を主として栽培されています。

栄・養・素

シイタケのRNA（リボ核酸：遺伝物質）やレンチナンには、インターフェロンの生成を促す作用があるので、摂取することで免疫力アップにつながります。また、ビタミンDやその前駆物質であるエルゴステロールが豊富に含まれており、骨を丈夫にする効果もあります。さらに、動脈硬化や高血圧などの生活習慣病予防の他、便秘や大腸がんなどの予防にも効果を発揮します。



突撃 生産現場

【高尾工業株式会社】

雄和地区

現在、農業用ハウス2棟、4万個の菌床で生産に取り組み、一年中収穫ができる環境の中で栽培しています。気象条件に左右されやすい作物なので、特に温度・水管理には注意を払い、安全・安心で新鮮なしいたけの提供に努めています。



【収穫中の従業員の皆さん】

学校給食

【秋田市雄和学校給食センター】
加賀谷 慶子主任学校栄養士

雄和「繋地区」で栽培されている新鮮なしいたけを学校給食で使用させていただいております。主に使用する献立は、肉じゃがなどの煮物や汁物、ハンバーグのきのこソースなど、様々な料理でいただきます。雄和産のしいたけは、肉厚で味が濃く、料理に加えると旨みが増し、より一層おいしくなります。これからも地場産の野菜を給食に多く取り入れ、子供たちに地元のおいしい味を味わって食べて欲しいです。



献立

ごはん、豚ごぼう丼、かぶ漬、
きのこスープ、桃のタルト



JJA新あきた「管内からステキな笑顔いっぱい!!」

Enjoy いきいき ライフ

■四ツ小屋・小阿地
◎三浦 吉 助(きちすけ)さん(85歳)
ミチ子(みちこ)さん(80歳)

三浦さんご夫妻は昭和28年に結婚され60年目を迎えました。現在は仲睦まじく一人で暮らしております。

吉助さんは、40年間農業高校の教師を勤め、昭和63年に退職されました。

現在は、自宅裏にある山庭の手入れやさつき盆栽を趣味としている傍ら、御所野・四ツ小屋・仁井田・上北手の「地域の歴史探訪」の案内役を務めることもあるそうです。また、短歌を趣味としていて、秋田市内三つの短歌会の主宰や常任講師として「生きがいとしての短歌を続けており、今後の目標として「歌集を出したい」と強い意気込みを持っています。

元気の秘訣は、年齢相応に動くことが健康を保つことだそうです。「お母さんにはこの60年間、家事一切を引き受けもらい、我が家を守つてってくれたことに本当に感謝している。」と吉助さん、ミチ子さんは「これからもずっと仲良く元気に、孫の成長を楽しみに過ごして行きたい」と話してくれました。



こんにちは! JA職場探検隊

平成25年度新たに入組した職員をご紹介します。

- 斎藤 慧未(えみ) 【共済推進課】
- 秋本 のぞみ 【北支店】
- 石井 なつみ 【西支店】
- 岸 真優子(まゆこ)【本店】
- 高村 陽羽(あきは) 【営農センター】
- 鎌田 隼綺(じゅんき)【河辺支店総合窓口】
- 富樫 あすか 【生産販売課】



■皆さんへメッセージ

組合員・ご利用者の皆様のご期待に応えられる職員を目指してまいりますので、ご指導をよろしくお願いいたします。

富樫 あすか 秋本 のぞみ 岸 真優子 高村 陽羽



ステキな Happyスマイル☆

■雄和地区

- 佐藤 愛(あい)さん【21歳・AB型・射手座】
- お父さん:和也さん お母さん:幸子さん

★性格は…

前向きな性格で、イベントを行うことや、企画を立てることが好きです。
好きなことは、とにかく細かく丁寧に。



★趣味や最近のブーム…

スポーツ観戦が好きです。秋田にプロバスケットができたことで試合を見に行ったり、プロ野球の観戦をしています。

★理想の男性像は…

一緒にいて楽しい人です。好きになった人が理想の男性になります。

★好きな農産物は…

水菜や枝豆など自分の家で作っている農産物が好きです。

★農業について…

家が農業を営み、食品を扱う栄養士の仕事をしているので農業を身近に感じています。常に色々考えながら、また朝早く起き作業をしているので本当に大変な仕事だと思います。夏には冷蔵庫が野菜でいっぱいになりますし、美味しいお米を食べられることに感謝です。



最近の「関節リウマチ」について



秋田組合総合病院
内科科長
かわばた よしなり
川端 良成先生

現在日本には、約60～70万人の関節リウマチの患者さんがいるとされています。女性患者が男性の3～4倍と多く、発病するのは主に30～50代ですが、60歳を超えてから、あるいは16歳未満の若い時期に発病する方もいます。

関節リウマチの関節の痛みは「命にかかるわけではないから」と、周囲の理解が得られないことが少なくありません。しかし、激しい痛みやこわばりは、本人にとっては非常につらく深刻な問題です。手の関節、なかでも指の第2関節、第3関節(つけねの関節)、手首の関節(手関節)はリウマチの好発部位で、左右の同じ関節にみられるのが特徴です。関節リウマチの経過には、いくつかのパターンがあります。最初は、手足の指の関節に左右対称に痛みや腫れ、こわばりなどの症状が出ます。その後、患者さんのうち約30%の方は1～2年で治ったような状態(覚解)になり、逆に約5～10%の方は症状が出来てから短期間で強い炎症や症状が起こり、関節の変形が進み、それ以外の約60%の方では、症状が悪くなったり良くなったりすることを繰り返しながら、次第に関節の変形が進むといわれています。朝、手足や体が動きにくく

なることは、関節リウマチの特徴のひとつです。関節リウマチでは、関節の症状以外に、だるさ・疲労感などの全身症状、貧血、息切れ、呼吸困難など、さまざまな全身症状が現れることがあります。

また、関節リウマチの患者さんは、他の自己免疫疾患など、さまざまな合併症を起こすことがあります。こやわらげるだけでなく、関節の破壊を食べ止め、また他の合併症があればきちんと治療することがとても大切です。

関節リウマチの原因ははつきり分かっていませんが、近年、免疫の異常を調整する薬が使われるようになります。適切に治療すれば、症状を抑えるだけでなく、関節の破壊を食い止め、破壊された関節を修復することができるようになってきました。

関節リウマチの薬にはいろいろな種類があり、患者さんそれぞれに起きた可能性があるのかなど、正しい知識を持つて、主治医の指示どおりに薬を継続することが大切です。最近は、病気の初期から免疫の異常



もう一度見つめよう 食べ物の世界

緑茶の魅力

●タレント・食生活アドバイザー 岡村 麻純

新茶の季節、私は日本茶を入れたときに広がる甘い香りが大好きです。しかし最近では、家で麦茶は作るけど、緑茶は市販のもので済ませてしまうという方も多いようです。

お茶とは、ツバキ科のチャ樹の若葉を加工して作られるもので、発酵しないものが緑茶、発酵させたものが紅茶、そして半発酵がウーロン茶となります。その中で緑茶は、茶の生葉の成分や色がそのまま移行するのが特徴です。それ故、シーズンで一番最初に摘まれ、栄養たっぷりの葉で作る一番茶、つまり新茶が良質とされているのです。

他のお茶に比べ、緑茶には、ビタミンCが多く含まれています。普段よく飲まれる煎茶には、ビタミンCが1杯(200ml)に約12mg含まれるとされており、7～8杯の煎茶で一日に必要なビタミンCを取ることができます。また緑茶には渋味成分であるカテキン類も含まれます。このカテキン類は、抗酸化、がん転移阻害、血圧上昇抑制、抗ウイルスなどの作用があることが分かっています。

家で入れたお茶とペットボトルのお茶では違うのでしょうか? すぐに分かる違いには、沈殿の有無が挙げられます。急須で入れたお茶は、時間とともに沈殿物ができます。この沈殿物には、先ほどのカテキン類が多く含まれています。しかし、市販の飲料のお茶は沈殿しません。それは商品とする上で、沈殿物が出ないようろ過し、足りなくなった香りや色を人工的に加え、保存を高めるためにビタミンCを添加するなど、手をかけているのです。

いつでもどこでも手軽にお茶を飲めることはとてもありがたいことです。しかし、もともとの緑茶の魅力はすくすくと自然の中で育った生の葉の栄養をそのままいただけることにあります。少し手間がかかっても、時には緑茶を自分で入れて、苦味も含めて自然の恵みを丸ごといただくのもぜいたくなことだと思います。

読者とのコミュニケーションの場

ふれあいメール

4月のテーマ『春と感じる時』

家の裏の雪が完全に解けたとき、春を感じる。いよいよ山菜採りだなー。
(寺内 Hさん 60代)

毎年、日当たりの良い場所に黒い土がポツカリと顔を出し、アッという間に水仙の葉が伸びてきます。アッ! 春が来た! そう感じる楽しい一時です。今年は雪が多かったので、本当に嬉しさも倍増です。桜前線も待ち遠しいですね。

(下浜 Tさん 50代)

雪解けを待ちかねたようにひょっこり顔を出す「ばっきゃ」を見つけた時、春を感じますね! 大雪も時期が来ればそれなりに無くなるものですね。長い長い冬でした。雪かきに追われる毎日だったからこそ春が待ち遠しくもうすぐ桜の季節がやってきます。農作業に追われてなかなか出かけられませんが、一度だけ弘前のしだれ桜見てみたいです。

(太平 Sさん 60代)

里山にマンサクの花が咲き、畑の雪が解け、福寿草やナニワズの花が咲けば春が来たと思います。

(太平 Rさん 60代)



私が春を感じるのは我が家すぐ前の田園に白鳥の大群が何百羽と飛来してきて、餌をついぱむ姿です。そして、グワグワと大合唱です。まるで白鳥のオーケストラの様で、素晴らしい光景です。

(雄和 Kさん 70代)

お天気が良く風が暖かくなった時です。車に乗っても暖房がいらないと、春がいよいよ来たなと感じます。早く晴天の下、桜を見たいですね。秋田の春は、あっという間に終わるので堪能したいです。

(寺内 Sさん 60代)

■ 今月のテーマは『ゴールデンウィークはどんな過ごし方を?』

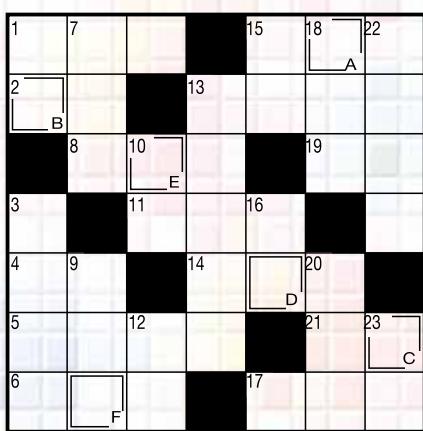
今年もゴールデンウィークが近づいてきましたが、皆様はどんなご予定を検討中でしょうか? 予定や考え中、思い出などなんでもかまいません。掲載させていただいた方の中から、抽選で3名の方へ商品を進呈いたします! 皆さまからのたくさんのお便りお待ちしております。



頭の体操 クロスワードパズル

Q. 二重マスの文字をA~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

●出題/ニコリ



■タテのカギ

- 1 イチカバチかの——に出た
- 3 とても技術が優れています
- 7 三大栄養素の一つ 脂です
- 9 すし職人は酢飯のことをこういいます
- 10 絵を描くことが仕事です
- 12 ビールやジャムを詰めます
- 13 ヨーグルトや琴欧洲関から連想する国
- 15 鶏卵の一番外側にあります
- 16 神社で神事を行う女性
- 18 5月5日は——の節句
- 20 锐い歯を持つ、太くて長い体の魚
- 22 媒酌人ともいいます
- 23 —あるタ力は爪を隠す

■ヨコのカギ

- 1 子どもの日に食べる—餅
- 2 これの実が載っているあんパンもあります
- 4 師匠の下で技を磨きます
- 5 世界三大珍味の一つチョウザメの卵です
- 6 首の長~い動物
- 8 最北端に竜飛崎がある—半島
- 11 化粧するときにのぞきます
- 13 乗って揺らしたりこいだり
- 14 頭が良いこと
- 15 武士が腰に差していたもの
- 17 柳川鍋に使われる野菜
- 19 —に入っては——に従え
- 21 牛の頭によっきり生えています



【4月号の答え】
ヤマザクラ

▼クイズにご応募ください▼

【プレゼント】正解者の中から抽選で賞品を差し上げます。

【応募方法】ハガキにクイズの答えと住所・年齢及び今月のテーマについて一言書いて送ってください。

【締め切り】

平成25年5月9日(木)

○応募は右記まで。

案内板

官製ハガキの裏にクイズの答えと上記の今月のテーマについてご記入の上、お送りください。多数の応募お待ちしております。

答え	50	010-0877
住所		J A 新あきた
氏名		秋田市千秋牛舎町2-40
年齢		管理部総務課 教育広報係

●FAXから 018-832-6622

●Eメールから kikaku-4@ja-shinakita.or.jp JA新あきた管理部総務課 広報係まで

※JAに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢・職業などの情報は広報活動以外で使用することはありません。

アクティブラーマン

～活発に活動するJA新あきた女性部～

【第14回通常総会開催】

JA新あきた女性部は4月2日(火)第14回通常総会をJA新あきた会館で開きました。部員40名のご出席いただきました。

議長に松本トシ子さん【南部地区】が選出され、松本議長の進行で、平成24年度の事業報告と平成25年度の事業計画がいずれも承認されました。

役員改選も今総会で行われ、鎌田洋子部長から新たに佐々木早苗さん【雄和地区】が新部長として選出されました。また、副部長には佐藤祐子さん【北地区】と鈴木セツ子さん【追分地区】が選出されました。

総会では新体制のもと、女性部のさらなる発展を目指し、今後も様々な活動に取り組んでいくことが確認されました。

✿ 各地区女性部の新部長ご紹介 ✿

- 【追分地区】鈴木セツ子さん 再任
- 【北地区】佐藤祐子さん 再任
- 【東部地区】桜田洋子さん 新任
- 【南部地区】植村敬子さん 再任
- 【西部地区】佐藤貞子さん 再任
- 【雄和地区】佐々木早苗さん 新任
- 【河辺地区】松田和子さん 新任

任期: 平成25年4月から平成27年3月までの2年間



【佐々木早苗新部長挨拶】

「大きな組織である女性部で、またTPPなど農業を取り巻く環境が厳しい状況の中で部長という大役はプレッシャーですが、皆様のご協力をいただきながら、まずは2年を一生懸命務めさせていただきたいです。」と意気込みを話されました。



この度の総会でご退任された
鎌田洋子部長(写真左)と鈴木正子副部長(写真右)
長い間大変お疲れ様でした。



▲進行を務める松本議長

■ 募集期間

平成25年5月31日(金)まで

■ 事業実施主体

- 農林漁業者(個人、グループ、農業生産法人など)
- 市内事業者(補助対象となる加工品の市内産農産物の利用割合がおおむね2分の1を超えること)

■ 対象事業と補助額

- ①市内産の農林水産物を活用した商品開発や改良など
：事業費の2分の1以内で上限は50万円
- ②市内産の農林水産物を加工するための施設や機械設備の整備など
：事業費の2分の1以内で上限は200万円



▲ファーマーズマーケット「彩菜館」では、昨年、この助成金を活用して施設内に加工所を整備し、惣菜などを作って販売しています。

お問い合わせ先
秋田市役所農林部農林総務課
TEL.018-866-2115

6次産業化 支援事業のお知らせ

秋田市では、農林漁業者などによる、加工・販売など6次産業化の取組みを支援するため、次のような事業について経費の一部を助成します。
これから事業の計画がある方は、秋田市の担当者が直接訪問し、内容を詳しく伺わせていただきます。お気軽に左記のお問い合わせ先へご相談ください。

■JA新あきた行事報告《3月》

- 3月1日…平成25年度定期人事異動辞令交付式
”花き部会総会
4日…秋田県選出国会議員要請懇談会 至5日
5日…春資材・農機具大展示会 至6日
8日…春資材・農機具大展示会 至9日
11日…第11回監事會
”…「TPP交渉参加阻止秋田県代表者集会」
並びに「TPP交渉反対全国決起集会」
至12日
15日…大豆部会総会
16日…第3回JA新あきたカップ秋田市6人制
バレーボール総合選手権大会 至17日
18日…果樹部会総会
19日…野菜部会総会
23日…休日ローン相談会 至24日
26日…第14回理事会
”…第12回監事會
- (JA新あきた会館)
(アキタパークホテル)
(東京)
(四ツ小屋低温倉庫)
(農機具センター北部)
(JA新あきた会館)
(東京日比谷野外音楽堂他)
- (大町ビル)
(県営トレーニングセンター)
アリーナ他
(秋田温泉プラザ)
(各支店)
(JA新あきた会館)
()

■第14回理事会

平成24年度第14回理事会が3月26日(火)に開催され、
次の事項について審議されました。

- 議案第 1号／大口信用供与先への供与について
議案第 2号／理事と組合との契約に関する承認について
議案第 3号／平成24年度購買未収金に関わる理事と組合との取引に関する
承認について
議案第 4号／平成25年度購買未収金に関わる理事と組合との取引に関する
承認について
議案第 5号／平成24年度決算方針の決定について
議案第 6号／平成24年度固定資産減損会計の決算方針(案)について
議案第 7号／オープン出納機導入に伴うリース契約の締結について
議案第 8号／平成25年度内部統制整備基本計画書(案)について
議案第 9号／秋田県JA管理・経済システム運用・維持管理業務委託基本契約の
締結について
議案第 10号／秋田県JA管理・経済システム運用・維持管理業務委託個別契約の
締結について
議案第 11号／業務委託料金に関する覚書の締結について
議案第 12号／経理規程の一部変更について
議案第 13号／印章管理規程の一部変更について
議案第 14号／就業規則の一部変更について
議案第 15号／嘱託職員就業規則の一部変更について
議案第 16号／JA新あきた生活支援事業実施規程の一部変更について
議案第 17号／JA新あきた共同計算委員会設置要領の一部変更について
議案第 18号／平成25年度販売手数料の設定について
議案第 19号／県域農家戸配送業務委託に関する覚書の締結について
議案第 20号／秋田県農政協力連盟新あきた支部規約の変更について
議案第 21号／新あきたファーマーズ農地賃借事業取組に伴うJA新あきたの
支援方策について
議案第 22号／㈱JA新あきたライフサービス平成25年度事業計画について
議案第 23号／新あきたファーマーズ平成25年度事業計画について

■新あきたの概況《3月末現在》

組合員数／(正)7,407人 (准)8,788人

貯金	1,002億6,439万円
貸付金	312億3,437万円
共済保有高	2,765億9,259万円
購買品供給高	21億9,011万円
販売高	55億8,871万円
出資金	35億3,637万円

■人事

◎依頼退職(平成25年3月31日付)

農機具センター センター長 保坂 隆一

お詫び

◎「いぶき」4月号p-2「農人」欄の地区名で誤りがありました。

【誤】雄和左手古地区 【正】雄和左手子地区

◎「いぶき」4月号p-9「営農ワンポイントアドバイス アスピラガス」欄で
農薬の希釈倍数に誤りがあり、別紙添付用紙にて訂正をさせて
いただきましたのでご確認の上、訂正をお願いいたします。
大変申し訳ございませんでした。

編集後記

私ごとではございますが、平成24年度秋田県
JA通信員優績表彰(主催:日本農業新聞)におい
て、優秀賞をいただくことができました。これもひ
とえに皆様からのご協力とご指導の賜物と深く感
謝申しあげます。これを機にさらなる広報活動に
打ち込んでまいりますので、今後ともよろしくお願
い申しあげます。(飯島)



人事に関するお知らせ

平成25年3月31日付で定年退職を迎えた
ました。長い間お疲れ様でした。これからのご
活躍ご祈念申しあげます。

組合員の皆様には、長い間大変お世話になりました。

◎筒井 敏秋 (債権管理課 審査役) 【写真中央】
勤続36年

◎加賀谷 長雄 (北支店 総合涉外) 【写真右】
勤続41年

◎佐藤 利広 (河辺支店 考査役) 【写真左】
勤続38年

購買課よりお知らせ

播種後の余った消毒済み種子 の無料回収のお知らせ

JA新あきたでは、環境保全対策から播種後の余った消毒種子を無料回収し、
まとめて廃棄処分する対応をしております。

播種作業終了次第、最寄りの追分・南・雄和の3グリーンセンターへ
ご持参くださいますようお願い申しあげます。

【受付期間】5月1日(水)～5月24日(金)

※期限厳守でお願いいたします。

お問い合わせ先
追分グリーンセンター TEL.018-873-3736
南グリーンセンター TEL.018-839-2331
雄和グリーンセンター TEL.018-886-3112

JA ひとつひとつを心に深く みどりの会

会員随時受付中!!

「JA葬祭みどりの会」は、葬儀全般を安心してまかせられる会員制度です。
どなた様でもご入会いただけ、特典も盛りだくさん。ご入会のお申込み・
お問い合わせは、JA葬祭レゼル本部またはJA新あきたへ。

入会金は、1家族10,000円のみで、長期にわたりご利用いただけます。

ご家族(同居)であればどなた様でもご利用いただけます。また、同居でなくとも、世帯主の扶養(学生)等も
対象となります。専門のスタッフが費用のご相談や進行、葬儀後の法要等について、心をこめてサポートいた
します。他の会に入会済の方もお気軽にご相談ください。入会された方にカードを発行いたします。

JA葬祭レゼル

株式会社JA秋田葬祭センター

お問い合わせ先

レゼル本部 年中無休 ■フリーダイヤル 0120-46-5731
24時間受付 ■ホームページ http://www.ja-sousai-akita.co.jp

JA新あきた 購買課 TEL.018-832-6658

警察からのお知らせ

農家の皆様へ

肥料・農薬の適切な保管をお願いいたします!!

農繁期となり、肥料や農薬をご使用されている農家の方々が多いことと存じます。皆様の保管管理は大丈夫でしょうか?

現在、インターネット上には爆発物に関する情報が溢れおり、「尿素」などの肥料が爆発物の原材料として使用される恐れがあります。

○事件を未然に防止するため、肥料保管管理は徹底してください。

使い残しや使用していない肥料・農薬は、悪用防止のため自宅内や鍵のかかった倉庫での保管をしてください。

○万が一被害があった場合や「おかしいな?」と思ったら、速やかに警察に通報をお願いいたします。

※もし、見聞きした場合であっても「うちとは関係ない」と思わず、通報ください。

安全で安心な生活環境を整えていくため
皆様からのご協力を願っています!

お問い合わせ先:秋田中央警察署警備課 TEL:018-835-1111

HOT でお得な情報を皆様へ!!

JAはどなたでもご利用できる、身近な金融機関です。

お使いみち自由 手続き簡単

自由自在

フリーローン

ご融資利率

固定金利 年5.5%～年14.2%

※店頭、またはFAXからのお申込みは、固定金利(保証料込)年5.8%～年14.5%となります。

ご融資金額

10万円から最高200万円

ご融資期間

6か月以上7年以内 平成25年4月1日現在

《ご来店時に必要な書類》

◎ご本人確認資料…運転免許証・パスポート・健康保険証等 ◎普通貯金通帳とお届印…普通貯金口座をお持ちでない方は、新たに口座開設をしていただきます。

フリーローン「自由自在」商品概要

- ご利用いただける方: ○申込時の年齢が20歳以上で、完済時年齢が満76歳未満の方
○クレディセゾンの保証が受けられる方。
- ご利用限度額: 10万円以上200万円以下(1万円単位)。
○資本金: 用途: 自由です。(但し、事業性資金は除きます。)
- 借入期間: 6か月以上7年以内(84回以内)。
○返済方法: 每月5千円以上・元利均等毎月定額返済。

なお、申込金額の50%以内の元金について、ボーナス併用返済も可能です。

回答が速い
最短60分でご回答

本人確認書類
のみでお申込み可能



インターネット受付で金利引下げ中! <http://www.ja-shinakita.or.jp> JA新あきた自由自在 検索 ●お問い合わせ先:JA新あきた各支店まで

壮大な大自然、絶景列島を堪能する 秋田空港発着 甑島と指宿温泉3日間

ツアーポイント

- “手つかず”の島「甑島」のピュースポットをめぐります。
- 名物「砂むし温泉」で有名な指宿温泉に宿泊します。
- 特攻隊員の遺品や資料を展示している「知覧特攻平和会館」を見学。

旅行代金
(大人1人様・4名様以上1室利用)

99,800円

*3名様1室利用の場合5,000円
*2名様1室利用の場合10,000円お一人様あたり増額となります。(2名様1室利用洋室の場合有り)

秋田空港発着

■旅行実施日 平成25年5月30日(木)～6月1日(土)

■募集人員 20名様(最少催行人員:15名様)

■募集締切日 平成25年5月10日(金)

■添乗員 同行いたします。

■食事条件 朝食2回、昼食3回、夕食2回

■利用予定ホテル 1泊目 指宿フェニックスホテル

2泊目 甑島館

■利用航空会社 日本航空・全日空

甑島ってどこにあるの?

鹿児島県薩摩川内市に属し、県西方海上にあります。甑島列島は上甑島・中甑島・下甑島と縦に3島を連ね、地形などの違いから各島で違った表情をお楽しみいただけます。



詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上、お申し込みください。

〈旅行企画・実施〉

観光庁長官登録旅行業第939号(社)日本旅行業協会正会員

株式会社 農協観光
秋田支店

ホンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

〒010-0976 秋田県秋田市八橋南二丁目10-16 (秋田県JAビル1F)

TEL.018-864-2588 (代)

FAX.018-864-2590

総合旅行業務取扱管理者: 石岡 知紀・高松 国男

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら遠慮なく表記の取扱管理者にご質問ください。

〈お問い合わせ・お申し込みは〉

観光庁長官登録旅行業第939号

株式会社 農協観光代理業

秋田県知事登録旅行業者代理業第91号

J.A.新あきた旅行センター

〒010-0877 秋田県秋田市千秋矢留町2-40

☎018-837-1151 総合旅行業務取扱管理者: 佐藤 祐幸

ふれあう笑顔 つながる未来

いぶき

JA新あきた広報誌
5月号【vol.170】

■発行:新あきた農業協同組合 〒010-0877 秋田市千秋矢留町2-40 ☎018-832-6611 (代)

◎E-mail kikaku-4@ja-shinakita.or.jp ◎URL <http://www.ja-shinakita.or.jp/>

●編集/管理部 総務課

●印刷/(株)全農ビジネスサポート 秋田支店

